

北海道内の小・中学生、高校生を対象に募集した
森林や緑に関する作品コンクールの入賞者と作品の一部を紹介します。
たくさんの応募、ありがとうございました。

賞状の額は、北海道の木で作成したもので、北海道森林組合連合会の提供によるものです。
(樹種/マカバ、ミズナラ 製作/下川フォレストファミリー(株))



- 小学校の部 優秀賞** むかわ町立宮戸小学校6年 六角明憲さん / 旭川市立日章小学校3年 滝澤えまさん
別海町立別海中央小学校2年 竹本美晴さん
- 中学校の部 優秀賞** 深川市立深川中学校3年 青山海里さん / 石狩市立浜益中学校3年 杉本琴音さん
伊達市立光陵中学校3年 金谷樹莉さん
- 高等学校の部 優秀賞** 北海道富良野緑峰高等学校1年 瀬尾大輝さん

浦河町/10.1(金)
森の教室in北海道(オンライン)



【参加者】68名
浦河フレンド幼稚園において、ファミリーマート夢の架け橋募金による「森の教室」を、オンラインで開催しました。10年目となる今年は、コロナ禍により残念ながらオンライン開催でしたが、園児によるドングリ種まきも行いました。

岩見沢市/10.18(月)
どんぐり植樹会



【参加者】20名
栗沢認定こども園の園児達が、2年前に開催した「森の教室」でポットに蒔いたどんぐりを大事に育て、大きくなった苗木を山に植えました。子どもたちとともに立派に成長するように、ていねいに植樹しました。

札幌市/10.5(火)、13(水)
カミネッコづくり



【参加者】52名
札幌市の発寒ひかり保育園と東苗穂幼稚園において、園児達がカミネッコ(紙で出来た育苗ポット)を作って、ミズナラ(園児が育てた)やシラカバなどの苗木を移植しました。園児達が作ったカミネッコは、道民の森に運び植樹しました。

札幌市/11.3(水)
道民森づくりの集い2021



【参加者】779名
コロナ禍により当初計画を変更し、サッポロさとらんど交遊館において、18団体の出展を得て開催しました。コロナウイルス感染拡大防止のため、事前告知を縮小したものの、多くの来場者があり、体験プログラムなどのアクティビティを楽しんでいただきました。

緑化活動啓発作品コンクール入賞者

ポスター部門

応募総数 251作品

小学校の部 最優秀賞
北海道知事賞

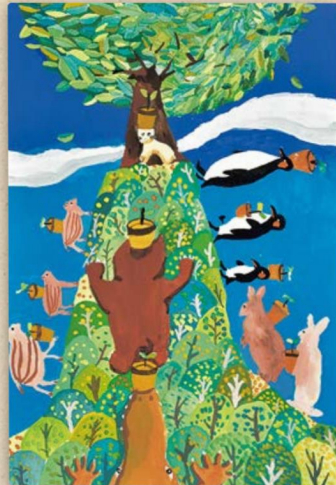
共和町立西陵小学校6年 佐藤 暖笑さん



「みんなが守る! 地球と森林」

中学校の部 最優秀賞
北海道教育長賞

石狩市立浜益中学校3年 藤巻 愛海さん



「森の行進」

高等学校の部 最優秀賞
北海道森林組合連合会会長賞

北海道富良野緑峰高等学校1年 川村 凜花さん



「緑を彩る」

標語部門

応募総数 384作品

北海道知事賞
標語の部 最優秀賞

育てよう
優しい心と
あふれる緑

岩見沢市立上幌向中学校1年
杉本 恋実さん

標語の部 優秀賞

木々を植え
生み出す命と
美しさ

北斗市立萩野小学校6年
小松 千恵さん

標語の部 優秀賞

木と人は
自然を守る
パートナー

白糠町立茶路小中学校6年
工藤 光稀さん

令和3年度 北海道森と緑の会

活動報告

MORIMIDO
REPORT

森と緑の会では、皆様から寄せられた「緑の募金」や企業からの寄付金などを活用して、道内各地で森づくり、緑化活動、木育ひろば、森林ボランティアの活動支援などを行っています。令和3年度の活動の一部を報告します。関係者の皆様のご協力に感謝いたします。

平取町/4.27(木)

シンボルツリー植樹会



【参加者】28名

身近な場所に地域のシンボルとなる木を植えて、大切に育てていくことを通して、「木」や「森」、「緑」と自分とのつながりに気づききっかけにいただくために実施しており、平取町野菜保育所の園児達と、サクラやモミジの苗木を植樹しました。

むかわ町/5.13(木)~14(金)

大樹生命保険植樹会



【参加者】76名

大樹生命保険からの「緑の募金」への寄付金を使って、むかわ町のさくら認定こども園、ひかり認定こども園の園児達と一緒に、サクラやコブシの苗木のほか、園児が育てたミズナラの苗木を植樹しました。

長沼町/9.26(日)

小鳥のさえずりが聞こえる河畔林植樹会



【参加者】32名

20年目となるリバーネット21ながぬま(ながぬま緑の少年団)の河畔林植樹会が行われました。植える苗木は、自分たちで種を取って育てたもので、この日も植樹の後に種採りと苗床への播種を行いました。